

2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)



2021年5月13日
東

上場会社名 トーソー株式会社 上場取引所
 コード番号 5956 URL http://www.toso.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 前川 圭二
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 森木 圭子 (TEL) 03-3552-1211
 定時株主総会開催予定日 2021年6月25日 配当支払開始予定日 2021年6月28日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月28日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績 (2020年4月1日~2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	21,421	△5.6	1,097	21.9	1,140	29.0	750	28.8
2020年3月期	22,687	0.2	900	30.9	884	26.1	583	31.0

(注) 包括利益 2021年3月期 952百万円 (118.2%) 2020年3月期 436百万円 (△18.9%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	84.15	—	6.2	5.5	5.1
2020年3月期	62.50	—	5.0	4.3	4.0

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 ー百万円 2020年3月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	20,707	12,659	60.9	1,411.12
2020年3月期	20,785	11,782	56.4	1,317.05

(参考) 自己資本 2021年3月期 12,603百万円 2020年3月期 11,728百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	1,326	△472	△646	3,819
2020年3月期	1,973	△474	△576	3,640

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00	92	16.0	0.8
2021年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00	89	11.9	0.7
2022年3月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00	—	—	—

3. 2022年3月期の連結業績予想 (2021年4月1日~2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	21,700	—	720	—	730	—	470	—	52.67

(注) 2022年3月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用するため、上記の連結業績予想は当該会計基準等に基づいて算出した金額となっており、対前期増減率は記載していません。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
 新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期	10,000,000株	2020年3月期	10,000,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期	1,068,448株	2020年3月期	1,094,826株
③ 期中平均株式数	2021年3月期	8,923,451株	2020年3月期	9,328,723株

(注) 1株当たり当期純利益(連結)の算定の基礎となる株式数については、添付資料P.17「1株当たり情報」をご覧ください。

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	20,344	△5.6	952	28.4	983	32.8	649	30.1
2020年3月期	21,560	0.9	741	54.0	741	42.8	499	56.2

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	72.84	—
2020年3月期	53.55	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2021年3月期	19,198		11,262		58.7	1,260.94		
2020年3月期	19,831		10,546		53.2	1,184.26		

(参考) 自己資本 2021年3月期 11,262百万円 2020年3月期 10,546百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した予想数値は現時点で入手可能な情報に基づいて算出しており、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.4「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(追加情報)	14
(連結損益計算書関係)	14
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により経済・社会活動が制限され、景気は急速に悪化しました。2020年5月の緊急事態宣言の解除後は段階的な経済活動の再開や各種政策の効果等により持ち直しの動きも見られましたが、2021年1月には首都圏を中心に緊急事態宣言が再発令されるなど、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループ事業に関連の深い建設市場におきましては、新設住宅着工戸数、非住宅向けの建築着工床面積ともに減少傾向が続くなど、取り巻く経営環境は依然として厳しい状況が続きました。

このような環境の下で、当社グループはお客様と従業員の健康と安全の確保および事業の継続のため、新型コロナウイルス感染症拡大の対策を講じながら、「Vision2025」第2フェーズを始動し、引き続き主力の住宅分野の深耕とあわせて、非住宅分野や海外事業、新規領域への営業活動を展開し、成長戦略を推進しました。

これらの結果、当連結会計年度における売上高は21,421百万円(前期比5.6%減少)、営業利益は1,097百万円(前期比21.9%増加)、経常利益は1,140百万円(前期比29.0%増加)、親会社株主に帰属する当期純利益は750百万円(前期比28.8%増加)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(室内装飾関連事業)

室内装飾関連事業においては、ビニールカーテンやクリアロールスクリーン等を中心に非住宅市場や飛沫対策の需要獲得に努めましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため展示会等のイベントの中止や従来の営業活動自粛等により、売上高は21,109百万円(前期比5.5%減少)となりました。セグメント利益については、展示会の中止による販売促進費の抑制や原価低減活動、生産性向上の推進に努めた結果、1,089百万円(前期比22.3%増加)となりました。

(その他)

その他の事業では、ステッキやシルバーカー等の介護関連用品の販売活動や原価低減等を推進しましたが、小売店の休業や外出自粛による需要減の影響を受けた結果、売上高は312百万円(前期比12.3%減少)、セグメント利益は7百万円(前期比18.2%減少)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産については、現金及び預金、投資有価証券等の増加があったものの、受取手形及び売掛金、商品及び製品等の減少により、前連結会計年度末と比較して78百万円減少し、20,707百万円となりました。

負債については、繰延税金負債等の増加があったものの、借入金、支払手形及び買掛金等の減少により、前連結会計年度末と比較して954百万円減少し、8,048百万円となりました。

純資産については、利益剰余金が増加したことなどにより、前連結会計年度末と比較して876百万円増加し、12,659百万円となりました。

当連結会計年度末における当社グループの財政状態は、現金及び預金等の増加、支払手形及び買掛金、電子記録債務等の減少により流動比率は233.4%(前期末219.7%)となっております。また自己資本比率は、60.9%(前期末56.4%)となっております。

目標とする経営指標としている自己資本当期純利益率(ROE)は、6.2%(前期末5.0%)となっております。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、営業活動、投資活動、財務活動によるキャッシュ・フロー等の合計が前連結会計年度末に比べ179百万円増加し、3,819百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、1,326百万円の収入(前連結会計年度は1,973百万円の収入)となりました。これは主に、法人税等の支払額394百万円、仕入債務の減少287百万円があったものの、税金等調整前当期純利益1,120百万円、減価償却費658百万円、たな卸資産の減少211百万円があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、472百万円の支出(前連結会計年度は474百万円の支出)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出329百万円、無形固定資産の取得による支出94百万円があったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、646百万円の支出(前連結会計年度は576百万円の支出)となりました。これは主に短期借入れによる収入220百万円があったものの、長期借入金の返済による支出694百万円があったことによるものです。

なお、当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは、下記のとおりであります。

	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
自己資本比率 (%)	54.1	55.9	57.4	56.4	60.9
時価ベースの自己資本比率 (%)	25.0	30.2	24.3	21.6	23.9
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	2.2	7.4	3.2	1.6	2.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	36.4	11.3	33.9	57.0	45.7

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

※各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

※営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。

※有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

※利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の影響による世界的な経済活動の停滞に加え、国内の個人消費や住宅投資の低迷、人手不足を背景とした物流費の上昇等もあり、経営環境は予断を許さない状況が続くものと予想されます。

当社グループといたしましては、経営ビジョン「Vision2025」の実現に向け、引き続き新製品開発力や市場への対応力の強化に取り組んでまいります。中長期の展望では、住宅分野の深耕とあわせて需要の拡大が見込まれる宿泊施設をはじめとした非住宅領域の取り込みを進め、アジアを中心とした海外販売の強化や当社グループの保有技術を活用した用途開発、介護関連用品等の新規分野でのビジネス領域拡大に取り組み、持続的な企業成長を図ってまいります。また、原価低減、総費用低減の徹底を図り、高収益体質への転換と競争力強化に取り組んでまいります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で財務諸表を作成する方針であります。なお、IFRS(国際財務報告基準)の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,729,765	4,021,713
受取手形及び売掛金	5,802,998	5,436,749
有価証券	100,000	—
電子記録債権	2,129,095	2,332,855
商品及び製品	1,311,358	1,185,292
仕掛品	250,256	209,289
原材料及び貯蔵品	1,850,384	1,789,180
その他	461,134	479,429
貸倒引当金	△1,397	△6,731
流動資産合計	15,633,595	15,447,779
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,140,884	5,141,322
減価償却累計額	△4,390,603	△4,397,429
建物及び構築物 (純額)	750,280	743,893
機械装置及び運搬具	3,942,375	3,820,297
減価償却累計額	△3,349,028	△3,299,638
機械装置及び運搬具 (純額)	593,347	520,659
工具、器具及び備品	4,421,196	4,335,620
減価償却累計額	△4,203,475	△4,128,618
工具、器具及び備品 (純額)	217,720	207,001
土地	1,229,806	1,229,806
リース資産	321,114	288,943
減価償却累計額	△156,593	△185,752
リース資産 (純額)	164,521	103,190
使用权資産	64,121	55,979
建設仮勘定	13,843	103,957
有形固定資産合計	3,033,639	2,964,488
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	474,802	602,555
長期貸付金	1,070	6
退職給付に係る資産	634,502	817,168
繰延税金資産	130,232	96,231
その他	370,865	397,845
貸倒引当金	△1,216	△4,111
投資その他の資産合計	1,610,257	1,909,696
固定資産合計	5,152,059	5,259,491
資産合計	20,785,654	20,707,270

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	969,136	838,963
電子記録債務	1,997,967	1,836,971
短期借入金	1,249,550	1,463,520
1年内返済予定の長期借入金	694,750	472,750
リース債務	83,065	75,365
未払金	604,672	703,418
未払費用	659,626	568,978
未払法人税等	293,578	185,732
未払消費税等	161,295	183,655
その他	399,975	287,224
流動負債合計	7,113,619	6,616,580
固定負債		
長期借入金	987,250	514,500
長期リース債務	170,001	95,259
繰延税金負債	564	146,004
役員退職慰労引当金	1,008	—
退職給付に係る負債	405,958	336,474
資産除去債務	128,759	130,533
その他	195,849	208,747
固定負債合計	1,889,391	1,431,519
負債合計	9,003,010	8,048,100
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,170,000	1,170,000
資本剰余金	1,346,502	1,347,410
利益剰余金	9,435,047	10,096,794
自己株式	△507,580	△495,353
株主資本合計	11,443,969	12,118,851
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	99,622	203,547
繰延ヘッジ損益	129,189	167,412
為替換算調整勘定	△23,585	△75,517
退職給付に係る調整累計額	79,338	189,177
その他の包括利益累計額合計	284,565	484,618
非支配株主持分	54,108	55,699
純資産合計	11,782,643	12,659,169
負債純資産合計	20,785,654	20,707,270

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	22,687,903	21,421,441
売上原価	13,123,672	12,200,422
売上総利益	9,564,230	9,221,019
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	1,973,313	1,947,241
広告宣伝費	425,747	283,758
販売促進費	347,269	254,261
貸倒引当金繰入額	424	8,229
役員報酬	210,388	103,879
従業員給料及び手当	2,382,639	2,325,041
従業員賞与	553,622	567,282
退職給付費用	102,129	102,454
役員退職慰労引当金繰入額	1,174	184
福利厚生費	611,497	584,597
減価償却費	301,857	308,294
賃借料	524,931	489,618
旅費及び交通費	328,943	259,742
研究開発費	22,749	19,221
その他	876,967	869,648
販売費及び一般管理費合計	8,663,655	8,123,456
営業利益	900,574	1,097,563
営業外収益		
受取利息	13,458	10,289
受取配当金	19,896	18,829
為替差益	2,064	—
保険解約返戻金	—	27,360
スクラップ売却益	10,922	10,704
その他	19,877	16,800
営業外収益合計	66,219	83,983
営業外費用		
支払利息	34,351	27,848
売上割引	10,628	10,841
為替差損	—	178
有価証券評価損	34,173	—
その他	3,211	2,044
営業外費用合計	82,365	40,913
経常利益	884,428	1,140,632

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
特別利益		
固定資産売却益	3,800	1,689
投資有価証券売却益	683	4,633
特別利益合計	4,483	6,323
特別損失		
固定資産売却損	831	3,706
固定資産除却損	9,868	2,456
投資有価証券売却損	115	—
その他	—	19,856
特別損失合計	10,814	26,019
税金等調整前当期純利益	878,096	1,120,936
法人税、住民税及び事業税	342,897	277,616
法人税等調整額	△50,457	89,740
法人税等合計	292,439	367,357
当期純利益	585,657	753,578
非支配株主に帰属する当期純利益	2,603	2,647
親会社株主に帰属する当期純利益	583,053	750,930

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	585,657	753,578
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△61,300	103,924
繰延ヘッジ損益	29,360	38,222
為替換算調整勘定	△14,153	△53,498
退職給付に係る調整額	△103,001	110,348
その他の包括利益合計	△149,094	198,996
包括利益	436,562	952,574
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	434,556	950,983
非支配株主に係る包括利益	2,005	1,591

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,170,000	1,344,858	8,947,928	△175,652	11,287,134
当期変動額					
剰余金の配当			△95,934		△95,934
親会社株主に帰属する当期純利益			583,053		583,053
自己株式の取得				△343,082	△343,082
自己株式の処分		1,644		11,154	12,798
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	1,644	487,119	△331,928	156,835
当期末残高	1,170,000	1,346,502	9,435,047	△507,580	11,443,969

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	160,923	99,829	△9,774	182,084	433,062	52,102	11,772,299
当期変動額							
剰余金の配当							△95,934
親会社株主に帰属する当期純利益							583,053
自己株式の取得							△343,082
自己株式の処分							12,798
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△61,300	29,360	△13,810	△102,746	△148,497	2,005	△146,491
当期変動額合計	△61,300	29,360	△13,810	△102,746	△148,497	2,005	10,344
当期末残高	99,622	129,189	△23,585	79,338	284,565	54,108	11,782,643

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,170,000	1,346,502	9,435,047	△507,580	11,443,969
当期変動額					
剰余金の配当			△89,183		△89,183
親会社株主に帰属する当期純利益			750,930		750,930
自己株式の取得				△13	△13
自己株式の処分		907		12,240	13,148
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	907	661,746	12,227	674,881
当期末残高	1,170,000	1,347,410	10,096,794	△495,353	12,118,851

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	99,622	129,189	△23,585	79,338	284,565	54,108	11,782,643
当期変動額							
剰余金の配当							△89,183
親会社株主に帰属する当期純利益							750,930
自己株式の取得							△13
自己株式の処分							13,148
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	103,924	38,222	△51,932	109,839	200,052	1,591	201,643
当期変動額合計	103,924	38,222	△51,932	109,839	200,052	1,591	876,525
当期末残高	203,547	167,412	△75,517	189,177	484,618	55,699	12,659,169

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	878,096	1,120,936
減価償却費	680,982	658,788
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	424	8,229
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	31,777	△51,866
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△8,416	△182,666
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△161,642	184
受取利息及び受取配当金	△33,355	△29,118
支払利息	34,351	27,848
投資有価証券売却損益 (△は益)	△567	△4,633
固定資産売却損益 (△は益)	△2,968	2,017
固定資産除却損	9,868	2,456
売上債権の増減額 (△は増加)	481,258	156,039
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△162,887	211,227
仕入債務の増減額 (△は減少)	94,135	△287,036
投資有価証券評価損益 (△は益)	34,173	—
未払金の増減額 (△は減少)	△45,576	24,277
未払費用の増減額 (△は減少)	161,021	△42,688
その他	147,702	106,554
小計	2,138,378	1,720,548
利息及び配当金の受取額	33,354	29,119
利息の支払額	△34,651	△28,944
法人税等の支払額	△163,376	△394,616
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,973,705	1,326,107
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△412,077	△329,443
有形固定資産の売却による収入	8,205	5,459
無形固定資産の取得による支出	△61,564	△94,115
投資有価証券の取得による支出	△6,897	△7,080
投資有価証券の売却による収入	2,906	10,754
貸付けによる支出	△222	—
貸付金の回収による収入	2,264	887
定期預金の預入による支出	△246,289	△337,262
定期預金の払戻による収入	265,246	313,537
差入保証金の差入による支出	△18,824	△11,437
差入保証金の回収による収入	22,562	5,840
その他	△30,053	△29,788
投資活動によるキャッシュ・フロー	△474,743	△472,648

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△30,000	220,000
リース債務の返済による支出	△100,373	△82,819
長期借入れによる収入	750,000	—
長期借入金の返済による支出	△757,253	△694,750
自己株式の取得による支出	△343,082	△13
配当金の支払額	△95,934	△89,183
財務活動によるキャッシュ・フロー	△576,643	△646,767
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5,696	△27,351
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	916,621	179,340
現金及び現金同等物の期首残高	2,723,924	3,640,546
現金及び現金同等物の期末残高	3,640,546	3,819,886

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

当社連結子会社は、役員の退職慰労金の支払いに充てるため、役員退職慰労金支給に関する内規に基づく期末要支給額を役員退職慰労引当金として計上しておりましたが、2020年5月8日開催の連結子会社取締役会において、役員退職慰労金制度を廃止することを決議しました。

これに伴い、「役員退職慰労引当金」を全額取崩し、打切り支給額の未払い分1,192千円を、「長期未払金」として固定負債の「その他」に含めて表示しております。

(連結損益計算書関係)

特別損失に計上しております「その他」は、国際送金詐欺における損失額であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社の取り扱う製品・サービスは、経済的特徴が類似していることなどにより、「室内装飾関連事業」に集約して報告セグメントとしております。

「室内装飾関連事業」は、カーテンレール、インテリアブラインド、ロールスクリーン、ローマンシェード、アコーディオン式間仕切等の室内装飾関連品の製造仕入販売を行っております。

当社において、当事業の売上高の占める割合は、90%以上となっております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。セグメント間の販売取引については、原則として市場価格、取引先の総原価および当社の希望価格に基づいて交渉の上、決定しております。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計	調整額	連結財務諸表 計上額(注) 2
	室内装飾 関連事業	計				
売上高						
外部顧客への売上高	22,332,074	22,332,074	355,829	22,687,903	—	22,687,903
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	2,162,020	2,162,020	△2,162,020	—
計	22,332,074	22,332,074	2,517,849	24,849,923	△2,162,020	22,687,903
セグメント利益	891,014	891,014	9,560	900,574	—	900,574
セグメント資産	20,015,082	20,015,082	770,572	20,785,654	—	20,785,654
その他の項目						
減価償却費	677,392	677,392	3,589	(注) 3 680,982	—	(注) 3 680,982
減損損失	—	—	—	—	—	—
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	617,948	617,948	1,291	619,239	—	619,239

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、介護用品や物流業務受託を行っております。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 減価償却費には、長期前払費用の償却額3,811千円が含まれております。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計	調整額	連結財務諸表 計上額(注) 2
	室内装飾 関連事業	計				
売上高						
外部顧客への売上高	21,109,432	21,109,432	312,009	21,421,441	—	21,421,441
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	2,131,583	2,131,583	△2,131,583	—
計	21,109,432	21,109,432	2,443,592	23,553,024	△2,131,583	21,421,441
セグメント利益	1,089,743	1,089,743	7,820	1,097,563	—	1,097,563
セグメント資産	19,902,436	19,902,436	804,833	20,707,270	—	20,707,270
その他の項目						
減価償却費	654,848	654,848	3,940	(注) 3 658,788	—	(注) 3 658,788
減損損失	—	—	—	—	—	—
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	479,723	479,723	3,323	483,046	—	483,046

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、介護用品や物流業務受託を行っております。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 減価償却費には、長期前払費用の償却額5,898千円が含まれております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	インドネシア	上海	合計
2,751,441	208,327	73,870	3,033,639

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%を超える相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	インドネシア	上海	合計
2,737,579	171,546	55,362	2,964,488

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%を超える相手先がないため、記載はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	1,317円05銭	1,411円12銭
1株当たり当期純利益	62円50銭	84円15銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 算定上の基礎

(1) 1株当たり純資産額

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	11,782,643	12,659,169
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	54,108	55,699
(うち非支配株主持分(千円))	(54,108)	(55,699)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	11,728,535	12,603,470
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(千株)	8,905	8,931

(2) 1株当たり当期純利益

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	583,053	750,930
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	583,053	750,930
普通株式の期中平均株式数(千株)	9,328	8,923

(重要な後発事象)

該当事項はありません。